

## 令和4年度 学校評価保護者アンケート まとめ

保護者の皆様には、日頃より栗原中学校の教育にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

令和2年度・3年度とまさにコロナ禍の2年間でした。令和4年度は修学旅行も予定どおりの6月に実施され、栗の実祭もハーモニーホールでの実施となりました。ただ、感染症対策のため保護者の皆様の入場制限や3年の保護者の方のみの参観となるなどご協力をいただく場面も多かったと思います。ご協力誠にありがとうございました。

さて昨年度と同じく、学校メールを利用したWEBでの回答を実施いたしました。

アンケート項目 17項目

回答は4段階で、選択式

「肯定群」よくあてはまる・まあまああてはまる

「否定群」あまりあてはまらない・まったくあてはまらない

回答結果は、昨年度と比較して、肯定的な割合は大きくは変わりませんでした。

### ①令和4年度の成果（良かった点）

・「学校はあいさつの励行や時間・服装のけじめ等、生徒の基本生活習慣の育成をめざした指導を適切に行っている。」は肯定群が95.7%で前年より4.1%増加しています。

コロナ禍3年目長いマスク生活で依然ほどの大きな声でのあいさつではありませんが、栗中の伝統である「あいさつ」生徒会の3本柱としても長く活動していますが、しっかりと継続して行えています。服装についても、保護者の皆様の協力を頂いていると考えています。

・「学校は、いじめや問題行動の防止に努めるとともに発生した場合には指導や対応を適切に行っている。」は肯定群が89.3%と前年より3.3%増加しました。

いじめ問題への対応は学校における最重要課題の一つであるという意識をどの職員も持ち、学年・学校でチームとなって取り組んでいます。定期的なアンケートや全ての生徒を対象とした教育相談を実施し、いじめの早期発見を目指す体制となっています。

・「学校は、生徒が充実した学校生活を送れるよう環境整備や学校美化に努めている」は肯定群が93.5%と昨年度とほぼ同様の高い評価となっています。昨年度は3年生の教室のリフォームでした。今年度は2年生の教室の修繕を行い、ロッカーも大きくなり生徒たちも喜んでいます。来年度は体育館の大規模改修を予定しています。

### ②令和4年度の課題（次年度へ向けて）

・「生徒は、全体的に授業に前向きに取り組んでいる。」昨年度の肯定群91.6%から5.9ポイント下がりました。

・「学校は、ホームページ・学校たより、学年学級だより等を活用して生徒や教育活動の様子を知らせるように努めている。」が昨年度より2.5ポイント下がって肯定群87.8%でした。

生徒がわかりやすい授業はもちろん、「学びに向かう力」の強化を図り主体的に学ぶ生徒の育成を今以上に図っていくことが大切です。生徒の関心・意欲が高められるよう実態を踏まえた授業改善を推進していきたいと思えます。ICT機器をさらに活用していくことも必要だと考えます。

現在落ち着いた学校生活やけじめのある生活態度など、生活指導上の課題は少ないですが、不登校生徒は増加傾向にあります。今後未然防止を第一に、その兆候の早期発見・早期対応にしっかりと取り組んでいかなければならないと考えています。

来年度も教職員一同チーム栗原として、栗原中学校の教育を推進してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。